



空き地の雑草は刈り取りましょう

空き地の管理が適正に行われていないと、次のような生活環境の悪化を招きます。

- ①粗大ごみなどを不法投棄されやすくなる
- ②害虫の発生場所になる
- ③交差点などの角地では見通しが悪くなることで、交通事故の原因になる
- ④雑草の花粉によるアレルギーの原因になる

特に、冬期には立ち枯れて枯れ草火災の原因になることがありますので、周辺住民の迷惑にならないよう、所有者の方は、定期的に雑草の除去をする等適切な管理をお願いします。

光化学スモッグ対策期間です

光化学スモッグは、風が弱く、気温が高く晴れた日に発生しやすく、目がチカチカする、頭痛がする、息苦しいなどの症状を引き起こします。

オキシダント濃度が一定基準値以上となり、その状態が継続すると予想される場合に、光化学スモッグ注意報を発令しています。

○光化学スモッグ注意報が発令されたら

屋外での激しい運動は避けましょう。目がチカチカしたり、のどが痛くなったりしたときは、洗顔やうがいをして、しばらく安静にしましょう。また、洗顔やうがいをしても症状が治まらないときは、すぐに医師の診察を受けましょう。

○PM2.5の注意喚起

栃木県では、県内のPM2.5濃度の1日あたりの平均値が70マイクログラム（1立方メートル当たり）を超えると予想される場合に、注意喚起情報をお知らせしています。

○注意喚起情報が出たら

屋外での長時間の激しい運

動を控えましょう。外出はできるだけ控えてください。屋内においても換気や窓の開閉を必要最小限にしましょう。

また、呼吸器系や循環器系疾患のある方、子供、高齢の方などは、体調に応じて、より慎重に行動することが望まれます。

■もっと光化学スモッグやPM2.5について知りたい
・栃木県ホームページ「とちぎの青空」

URL <http://www.pref.tochigi.lg.jp/d03/eco/kankyou/hozen/aozora.html> (パソコン)

・栃木県防災メール配信

QRコードを読み取り空メールを送信すると登録画面へのリンクURLが付与されたメールが返送されます。メール配信を登録された方には、光化学スモッグ注意報またはPM2.5注意喚起情報が出されるとその情報が自動配信されます



身近なところのリサイクルについて学びました

8月3日、市内の小学4・6年生を対象に、施設見学会「リサイクルを考えよう！身近なところのリサイクルバスツアー」を開催しました。

ごみ処理施設では、ガイドの説明を受けながらごみ処理の方法を見学しました。

また、その後訪問した会社では、工場見学のほか、それぞれの会社におけるエコやりサイクルに対する取り組みなどの説明を受けました。



不用品リサイクル情報

市では、リサイクル社会の構築とゴミの減量化のため、不用品リサイクルの情報を提供しています。

あなたの『譲りたい』『譲ってほしい』情報をお受けして環境課までご連絡ください。

〈譲りたい〉

・介護用ベッド・エレクターン・折り畳み三輪車・キャットフード・カセットコンロ用ガスボンベ・ななめがけリュック・ショルダーバッグ・スクールバッグ・電子レンジ・シングルベッド

〈譲ってほしい〉

・自転車(大人用)・扇風機(タイマー付き)・ふとん・ベビー用ハイチェア・チャイルドシート・ベビーベッド・電子レンジ・DVDプレイヤー・テレビ